

IKIFURE NEWS

Vol.46 2019年春号

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
〒359-1133 所沢市荒幡 782 04-2939-9412 <http://www.ikifure.info>



上/キアゲハとノアザミ
左/スイカズラ
右/ヤマザクラの花
センターエリアにて



4月 月は風のかぐわしく」と宮沢賢治の詩『種山ヶ原』にあります。この時期風といえど風には花粉を運んでもらうスギやヒノキなどがまぶしき思い浮かびます。虫を頼りにしない風媒花が多い早春から目まぐるしく季節は進み、百花

風の運ぶもの

～春から初夏へ風も変化していきます～

6月は無風のじつとりとしたイメージが強いですが、梅雨の初めころ黒い雨雲の下を吹く南風『黒南風（くろはえ）』、梅雨の最盛期の強い南風『荒南風（あらはえ）』。このころ吹く風は雨雲を運んできたり、冷

繚乱、花粉を運ぶ虫も増えてきます。ガやチョウの幼虫も増え野鳥たちは子育てに大忙しです。『桜まじ』は桜が咲くころに吹く暖かい南風。花々の香りや芽吹き、清々しい香りを運んでくれそうです。風薫る5月。木々は新緑から深緑へ力強さを増していきます。木々の葉を吹きわたる匂い立つようなさわやかな風。南の国から帰ってきたカッコウやホトトギスの歌う声が森に響きます。緑の葉のにおいに混じり甘いにおい、エゴノキ、ホオノキ、スイカズラどれも虫たちを誘っています。綿毛がふわふわ種も運ばれて行きます。

気を運んできたりします。ヨーロッパでは心地よい西風の季節。ギリシャ神話の西風の神が語源とされる『ゼフィルス』と呼ばれるシジミチヨウの一群、ミドリシジミの仲間たちが狭山丘陵でも見られることとなります。アカシジミやウラナミアカシジミは、独特のにおいを放つクリの花によく吸蜜に訪れます。木々を渡る風は癒し効果もある森の香りを運んできてくれます。



エゴノキ
画 堅香子の会

その他のおすすめ

双眼鏡の無料貸出
センター窓口にて受付
※詳しくは、センターまで
ガイドウォーク実施中
毎月第一土・日 13:30～ 無料



随時情報更新

お知らせ
お願い

シダハンドブック

いきものふれあいの里のシダ29種を掲載した、ミニハンドブックです。〈センターで頒布しています〉



新しい剥製が仲間入り

・ゴイサギの幼鳥
近年、めっきりと見る機会が少なくなりました。動物病院から譲り受けたものです。



狭山丘陵

出前講座をご利用下さい。



狭山丘陵の動物や植物のことを多くの方に知って頂きたいと思い企画しております。